



特選作品講評



【小学校の部】



広島市立五日市東小学校 5年
原山 豪さんの作品

【審査員講評】

- 木が目立つように描かれていて色使いがとても良い。
- パッと見て惹き付けられる独特な色使い・描き方がされている。
- 葉っぱや枝・幹のタッチが非常にリズムがあって、3本の木がそれぞれ違う表現がされていて全体としてきれいにまとまっている。
- すごく楽しそうな感じが伝わってくる。生き物と木が生き生きとしており、共存しているんだということが伝わる作品。

【中学校の部】



広島市立井口中学校 2年
岡田 莉紗さんの作品

【審査員講評】

- 筆のタッチが細かい所まできれいに使い分けている。画面の奥行きが、ただの遠近法だけではなく空気を感じる遠近感。ぼかしも使いながら、森の中の静けさであるとか、森の豊かさが感じとれるようだ。
- 森で、緑だけではなく白を使うところに透明感を感じる。
- 静かな森の中に光が差し込んで、水で反射しているという「光」の使い方も上手に表現できている。

【高等学校の部】



広島県立尾道東高等学校 1年
原田 青空さんの作品

【審査員講評】

- 表情と色使いがあっている。後ろからのやわらかな光で暖かさを感じ、植物が生き生きと感じる。
- デッサン力もしっかりある。背景の明るさから将来への希望や未来を感じる。表情から苗木に対する愛情が感じられ、植えているというより「これから上に行くんだ」というストーリーが感じられる。
- 細いところまで丁寧に描かれており、木のあらし方など多様な表現がされている。